

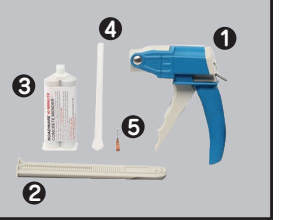
クラックボンダー 50

(10 MINUTE CONCRETE MENDER)

組み立て方法

部品名称

- ① 専用ガン
- ② ピストン板
- ③ カートリッジ(50ml)
- ④ ミキサーノズル
- ⑤ 専用針



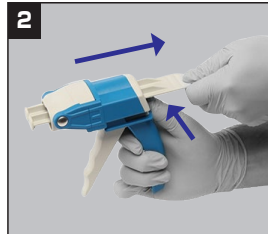
施工前に必ず動画をご確認ください。▶▶▶

<https://mat-cp.com/movie/crackbonder/>

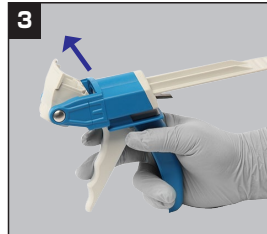


ギザギザの面を下向きに

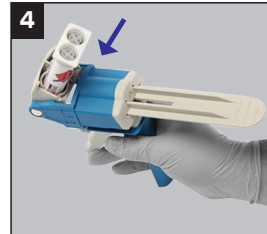
専用ガンの後部にあるレバーを上向きに押しながら(水平になるくらい)、ピストン板を挿入します。



ピストン板は一番奥まで引っ張ってください。



専用ガンの前部の銃口を開きます。



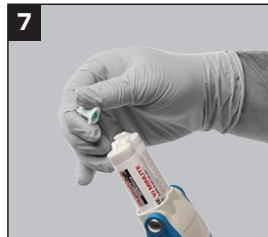
カートリッジを銃口に挿入します。※カートリッジのキャップは取らないでください。



カートリッジは銃口いっぱいまで押し込みます。



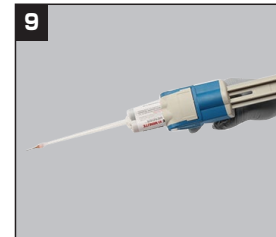
銃口を閉じてください。



カートリッジのキャップを1/4回転させ、ねじり取ってください。



ミキサーノズルに専用針を取り付けます。ミキサーノズルを1/4ひねり、カートリッジに取り付けてください。



完成です。ゆっくりと引き金を引いてご使用ください。

施工時は必ず
ゴム手袋を
着用ください



！ 使用時の注意点

●高温・低温環境下での使用は避ける

暑い時期の作業は直射日光を避け、日陰を作って手早く行うか、気温が高い時間帯を避け、朝の早い時間や夕方に行うようにします。

寒い時期は硬化に時間がかかるので半日～1日養生期間をとってください。

●施工部は乾燥させる

ひび割れ部に水分が残っていると施工不良の原因となりますので、しっかり乾燥させから施工を行ってください。

●使い始めの注意

使い始めは2液が十分に混ざっていない場合があるので、始めの少量を廃棄受けに捨ててください。

●紫外線が当たると黄変する

屋外の使用で意匠を気にされる場合は、施工後に樹脂モルタルを塗布してひび割れ部を隠してください。

●接着補強材を使用する

1mm以上の床のひび割れ補修には強度を上げるために必ず使用してください。

使用期限

購入してから、遅くとも**3か月以内**にお使いください。

保管方法

カートリッジは**高温多湿を避け**、直射日光のあたらない**涼しい場所**で保管してください。(真夏の時期は冷蔵庫での保管をお勧めしています)

ヒビ割れ補修手順

- ① 水気、ホコリ&ゴミを掃除機で吸い取るかコンプレッサーで吹き飛ばします。また、施工部は乾燥させてください。
- ② 「クラックボンダー」をひび割れ部に注入します。
- ③ 「クラックボンダー」を注入したひび割れ部に接着補強材を入れ空洞部を埋めます。**注) 接着補強材は専用の物をお使いください。**
- ④ その後再度「クラックボンダー」を注入し、はみ出した部分をスクレーパー等で取り除きます。**注) 既存の床の色に合わせる場合は、その後カラー樹脂モルタルを塗布して色合わせをしてください。**
- ⑤ 平滑に削り完了です。**注) 硬化時間は温度により異なります。**